



クラス目標紹介

今年度の各クラスの目標が決まりました。クラスで時間をかけて話し合い、自分たちで決めた目標です。しっかり大切にこの1年を過ごしてほしいと思います。



〈6年〉
6colors
 cchallenge 挑戦
 oasis 安心できる場所
 locomotive 機関車
 overcome 乗り越える
 respect 相手を大事に
 star みんなが輝く



〈5年〉
8SHINE
 とびっこ
 TYOスマイル
 T 助け合い
 Y やさしく
 O おうえん



〈4年〉
 笑って
 楽しく
 明るく
 トライ!



〈3年〉
 せい長する心をもって
 たすけ合おう!
 ぽかぽか
 キラキラ
 SUN年生!!



〈2年〉
 やる気
 元気
 チャレンジ
 2年生!



〈1年〉
 きこう
 ふりかえ
 ろう
 かんがえ
 よう



〈くすのき〉
 なかよし
 がんばる
 たのしい
 にこにこ
 くすのき

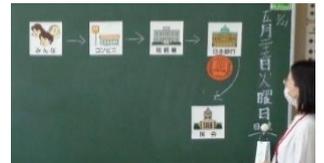
清掃活動・資源回収(5/20)

これまでコロナで中止になっていた清掃活動を久しぶりに行うことができました。グラウンドの草取りや溝掃除にたくさんの保護者や児童に参加していただき、学校がとてもきれいになりました。清掃活動後は資源回収を行い、紙、缶、ビンが山のように集まりました。参加していた児童は自主的にとてもよく働いてくれ、回収してきた車が入るたび、我先にと荷を下ろすのを手伝ってくれ、さすが上学年(今回は4年生以上の参加)と頼もしく思いました。ご協力いただいた地域の皆様、参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。



6年生租税教室(5/23)

玉野税務署と玉野商工会議所から講師の先生に来ていた



いて租税教室を行いました。私たちの生活に密接に関係している税について、使い道などをわかりやすく説明してくださいました。児童は思った以上に税の種類を知っていて、積極的に答えたり質問をしたりしていました。1億円(レプリカですが本物と同じ10kg)を実際に目にしたり持ったりするコーナーもあり興味津々で授業を受け、税への関心を高めることができました。



小中連携あいさつ運動(5/24)

本校卒業の中学生が月に1回程度、校門付近であいさつ運動を行っています。昨年度まではコロナの影響で人数を制限していましたが、今回は20名近くの中学生が参加し、声をかけてくれました。登校した児童は照れた様子もありながらうれしそうにあいさつを返していました。この取り組みを通して小中の連携を図るとともに、地域全体で気持ちのよいあいさつができるように目指していきたいと思っています。



くすのき再生治療(5/25・26)

校庭のくすのき再生に向けて治療工事が行われました。主には、地上部保護と土壌改良が行われ、くすのきが育ちやすい環境を作りました。樹木医さんの説明では、地面が固くなっているため根の深い部分が黒くなって死んでおり、そのために水や養分が十分吸収できず、地上部が枯れていたそうです。



説明を聞いた児童からは「枝はいつ出てくるの?」「元の大きさになるにはどれくらいかかるの?」といった質問が出ました。枝は切り口付近から小さいものが、少し出ているそうです。元の大きさまで成長するには切り口の年輪の数だけ年月がかかるそうで、50年ぐらいとのことでした。これからクスノキの成長を末永く見守っていきたいと思います。



プール掃除(5/31)

全校でプール掃除を行いました。プールの中のゴミを拾い、ヌルヌルする床に苦戦しながら、こけないように注意して、たわしやブラシで壁面や床面を一生懸命磨きました。午前中は時折雨の降る寒い中で、水がかかると「冷たい」という声が聞かれましたが、午後は日差しが出て暑くなり、水がかかると「気持ちがいい」と言って水着になっている人もいました。プール開きは6月12日です。安全に気をつけて水泳に取り組みたいと思います。



イモ植え(6/1)

1・2年生が和楽園の跡地にサツマイモの苗を植えました。地域の方々が生土を作りマルチを敷いて、あとは苗を植えるだけの状態にしてくださっていました。明田さんと片山さんから説明を聞き、地域の方々に助けをもらいながら一緒に植えていきました。児童は苗植えをとっても喜び、水もしっかりとあげていました。最後にたくさんのイモが取れることを願って、地域の方々とハイタッチをして作業を終えました。



避難訓練(6/5)

大地震と津波を想定した避難訓練を行いました。放送で地震が始まるとどの児童も机の下に素早く身を隠し、体を守ることができました。地震後の避難も全員の点呼が完了するまで2分もかからず、速やかに行えました。訓練中、おしゃべりしたり笑顔が見えたりする児童もいましたが、本当の地震が起きるとそうはいきません。パニックになって思わぬ行動をとることも考えられます。もし自分一人が家にいるときに地震が起きたら、どこに逃げるかを決めているかと尋ねると、決めている児童はごく少数でした。ぜひ、ご家庭でも地震が発生したときの対応について話し合っておいてほしいと思います。



授業参観・講演会・引き渡し訓練(6/6)

お忙しいところ授業参観・講演会・引き渡し訓練にご参加くださりありがとうございました。授業の様子は4月と比べていかがだったでしょうか。少しでも成長が感じられていればうれしく思います。講演会では子育てについてグループで話し合い、意見交換を行いました。講師の加藤さんからは「親も喜怒哀楽を出してよい。ただ子どもを一人の人格として認め、言い過ぎたときには謝る。そうした親の姿勢を見せることが大切。」という話などがありました。引き渡し訓練はスムーズに行えましたが、備えが必要だと分かっているにもかかわらず、こういうことはあってほしくないと感じてしまいます。

